

有意義	回答の理由	「地域創造学」に期待したいこと	意見・感想
そう思う	自身で考える力は通常の科目ではなかなか力をつけることが難しく、将来的に非常に必要な力だから。	町の特定の人だけでなく、多くの町民と授業を通して関わると町としての活気にもつながるし、社会性も身につくと思う。	今後も継続してほしい。
そう思う	学校で学んだ成果を実社会で活かすことができるから。失敗や成功の体験を学外で積むことができ、新たな自分の発見につながると思うから。	大人にとってもいい学びを生むと思うので、地域全体で子供たちの活動を応援する取り組みに、もっとなっていくことを期待しています。地域への浸透が低いと感じるので、「地域創造学とは何か」が簡潔に、視覚的にわかりやすく理解できるような宣伝ツールがあるとよいのではないのでしょうか。	高校だけでなく、小中でも、授業づくりのサポートができるコーディネーターの配置を検討していただきたいです。
そう思う	児童・生徒が、学校の外で社会をフィールドに学ぶことが、生きる力の育成につながるとつながると考えるから。	地域の理解が深まり、挑戦する児童・生徒を応援するような土壌ができてほしい。	
そう思う	自分達が生まれ育った地域の伝統文化や産業について学べる良い機会だと思う。	地域創造学を通して学んだ事や経験した事により、将来的に、地域発展の担い手になって貰えればありがたい。	
そう思う	外の人と接する機会や自然を相手にすることなど、基本の勉強だけでは伸びないところにもつながると考えるため	地域を知ることもちろん大切なことだと思いますが、外との比較などできたらより地域のことについて探求できるのかなと思います	
そう思う	「ひとものこと」は言い換えれば自然・歴史・文化。住田町は都会よりも動植物や史跡、遺跡、仏像、民具、建築物、民俗芸能など「生きた教材」が豊かです。これらを活用する地域創造学は子供達の郷土愛醸成のきっかけとなり得ます。地域の課題解決のヒントや答えは、上記のものを理解すれば必ず導き出すことができるからです。	郷土への愛着・誇りを持つきっかけとなって欲しいです。	本当の意味での総合学習が出来たらいいのかと思います(住田の自然・歴史・文化を総合的に)。
そう思う	主体的に行動したり、物事を考えたり、学びの方法、幅を広げられる良いきっかけになると思います。同時に地域を知る事になり、郷土愛の形成に繋がるのではないかと考えられます。	大人から見る地域のよさ、足りなさど視点が違うと思うので、若い人達からの意見、新しい発見が見つかると思います。	これからの、スミタくらしを見据えて、どうしたら楽しく住田に住み続けられる事が出来るか、自分の将来として捉えて町政に意見を届けられる機会があっては如何でしょうか？
そう思う	地域を知り、チームで話し合い、自分達のやりたいことを見つけることが出来るから。	故郷は誰かが守るのものではなく、自分達で守り築くものだと知って欲しい。	これからも「地域創造学」は続けて欲しいです。地域課題を楽しく解決する方法を、世代を越えて一緒に見付けて行きたいです。
そう思う	実際に授業に携わらせていただいた時に、誰かに言われたからとかではなく生徒自ら住田のことを考えて取り組んでいることが伝わってきて本当に感心しました。	基本教科との兼ね合いは大変だと思いますが今後も是非継続して行ってほしいと思います。	学校側としてどう考えているのか、どう方向付けていきたいのかを、をもう少し講師と事前に打ち合わせた方がいいのかなとは思いました。

有意義	回答の理由	「地域創造学」に期待したいこと	意見・感想
そう思う	住田町が指定された。と、言うことは、現在進行形の高齢化、過疎化の対策、歯止めを模索しているのか。子供たちにゆだねる	地域の方がたの協力はなくてはならないなあ。子供たちには今の現状を把握して深く見詰め問い詰める能力を養える指導にならなければなあ。	プログラミングの授業が必修になったことですし、田畑を開拓する体験など、具体的に事細かく観察する能力など身に付けられると思う。
そう思う	地域のひとたちと関わりをもつことで、コミュニケーション能力を高め、社会的実践力を育むことができると思います。		
そう思う	課題解決学習であり、これから必要不可欠のプロジェクト学習である。また、どの子もほめて可能性を伸ばしてあげることができるので、自己肯定感ができるすばらしい学習であると思います。	五葉地域づくり委員会では、地域の特産品を五つ作る予定です。今一つ目でサツマイモジウムができました。これから、皆さんのアイデアを是非出して一緒に作ってみませんか？	是非楽しいプロジェクト学習をしていただきたいものです。
そう思う	社会に出ると、幅広い年代とコミュニティのなかで生活していかなければならない。この学習は自分で考えて行動していく力を培う事はもちろんソーシャルスキルを身につけるために必要な経験であると考え	学習を通して、児童生徒自身がまずは住田を大好きになってもらいたいです。私は地域に出向く機会が多いのですが、その都度、地域の人からはやはりマイナスイメージな話を聞く機会が多いです。外に目が向きがちで住田の良さを知らない大人の人たちへ、児童、生徒のみなさんがこの地域創造学で学んだ事を発する事で、大人の人たちも住田の魅力に目を向けてくれるのではないかと、それが町全体の発展につながると感じています。	取材、情報発信のご協力いただきありがとうございます。ぜひ発信の場としてこれからも活用していただければ幸いです。
そう思う	社会(仕事など)で必要な事、課題と向き合う、調べる、考える、纏める、報告するなどを早くから、経験できる点。		是非、継続してほしい
そう思う	集団の中で自分なりに主体的に動くことを考え実践する機会として機能した場面を見たため。(ジャングルジムで子供を遊ばせるときや資材の準備片付けにおいて、初めは慣れない様子だったが徐々に各方面への配慮ができるようになったことが見られた生徒さんがいました)	生徒がそれぞれのテーマに関して継続的に主体的に関わることができれば更に良いかと思えます	
そう思う	住田高校の生徒が取り組んできた、外国人向けのゴミ分別表設置へのプロジェクトが実現するなど、児童・生徒が自ら地域課題を発見し、解決しようとする意識が芽生えてきているように思えます。	地域創造学はまさに、住田ならではの取組として多くの可能性を秘めていると思います。この住田「ならではの」「独自性」をさらに押し上げてほしいと思います。経済用語に「コア・コンピタンス」というものがあります。これは、「競合他者には真似できない、核となる能力」といったものを指しますが、地域創造学が住田ならではの「強み」にまで発展していく事を期待しております。	

有意義	回答の理由	「地域創造学」に期待したいこと	意見・感想
そう思う	自分のまわりにどんな人が居て、見えない所で自分にかかわっているのか知る機会になれば良い事だと思います。	自分の地域を愛し、アイデンティティーの確立、他人への感謝を養い、育てて欲しいです	広い年代が伴に学べる、機会があればよいと思います。
そう思う	今の時代、何かと人との交わりが大変な時代であります。又、同じくして、地域とかかわりが大切な事と 思っている所でもあります。ですから、この取組は、もちろん有意義な活動だと思っています。	昔から受け継いでいる伝統芸能、毎月行っている行事などが、後から大切な思い出になることが多いと思います。それによって地域をはなれた子供達が生きる力にもなり、将来、この地域に帰って来て活躍してくれることを期待します。活動を継続してほしいです。	今のところ、学習の中でやらされている子供達も多いと思いますが、この活動を通して本当に自分で興味を持って、やれる事を見つけてほしいと思います
そう思う	地域創造学の取組によって、自分が生活をしている地域の良さや課題を学び、将来の住田町を担う人に成長していただきたいです。		
そう思う	子供達が地域の事に目を向ける、関心を寄せる、良い機会だと思います	何か一つでも良いから、皆が盛り上げられる様なものがあつたらと思います。	
そう思う	今の若者は、地域、地元について知らない人が多い様に思うこれは、子どもの頃から、外で遊ぶ機会が少なく、地域の大人と接する事も少ないことから、大人からいろいろ教わる事も少ないためか、いろいろな機会が必要と思う。	授業の参加に際し、事前に打ち合わせが必要と感じた。今は全てに便利な世の中になっているが、一方災害も多く発生しており、非常時に生きる力を学ぶ必要もあるのでは？	
そう思う	児童・生徒が地域を知り、創造して行く事には大変意義のある事と思いますが、その前提としては広く世間を知る事も大切だと思います。	グローバルな社会に対応できる常識とマナーを身につけさせる事が大事だと思います。地方でありながらもプロトコルを修得させる事、その事を身につけている事を児童、生徒に認識させることが自信につながると思います。ロジカルシンキングの訓練も大事な事と思っています。	Uターンをして、15年になりますが、Uターンした時に最初に感じた事は、世間の常識とはかなりの隔たりがあると言う事でした。地域を創造する事は、地域に住む、我々が意識を変える事と思います。アンケートに必要なフェースシートもなく、答えにくいアンケートでした。思いつくままに駆弁を労しました。地域創造学とは関係ない事かもしれません。悪しからず。
そう思う	児童・生徒の皆さんが自分なりに、質問事項を考え、地域の事を真剣に学ぼうとしている姿を見ると、この取組は、子供達の成長に大きな役割を果たしていると思います。	今後もこの取り組みを続けた方がよいと思います。	

有意義	回答の理由	「地域創造学」に期待したいこと	意見・感想
そう思う	地域創造学の取り組みは、沢山のひととの触れ合い、いろんな体験をする事で児童、生徒にとっても地域の良さを知らるためにもとても良い取り組みだと思ひます。	地域にも色々な職業に携わっている人、趣味を持っている人が沢山いると思ひます。児童・生徒のなかには父親、母親のような職業、趣味を持ちたいと思ひている子供もいると思ひますが、色々な体験、ひととの触れ合いで、大人になったらこんな事したいと思ひる児童・生徒が出てくれればと思ひます。	昨年、有住中学校の1年生の男子生徒3人が来まして取材を受けました。取材で感じたことは、生徒たちで質問事項を色々考えてきたと思ひますが、質問に答えた後の質問がもう少し質問があつてもいいのかなと感じました。地域創造学の学習項目の内容はどのような形で決められているのかわかりませんが、生徒同士が興味を持って取材したいと思ひる項目を決め、取材したらもっと学習内容の幅が広がるように感じました。
そう思う	でも生徒のみなさんに大人の考えを押しつけてないだろうか。	もっと生徒たちとお話してみたいです。	
そう思う		住田の食材、郷土食をもっと多くの人に知ってほしい。	
そう思う			コロナ感染拡大防止のため、直接貴町にうかがうことはできませんでしたが、今後は遠隔地の行使とはオンラインで対話することもあつてもよいかもかもしれません。「地域創造学」の可能性に期待します。
そう思う	学校外の人と関わることで、社会を知らる機会になつているし、地元を知らる機会にもなつている。自分が経験して思ひますが、学校の授業だけでは、地元のことを知らることはできない。	地域創造学は新しい取り組みで、進めるのが難しいことも多いと思ひますが、必ず子どもたちのためになつていると強く感じるので、ぜひ続けてもらいたい。	住田町の地域創造学は、それに取り組んでいるからといって他の教科が疎かになつているわけではなく、非常によくできていると感じる。全国の見本になつてほしい。
そう思う	普段は接することのない人と接し、会話することや、受けた答え、言葉をしっかり理解するというのは、学習すること以上に大事だなと思ひています。教室の中だけでは学べないことも学べますし、何より自分が育つた町を知ってほしい、好きになつてほしいと思ひます。そういう部分でも、地域創造学は有意義かなと思ひています。	国語や算数などはもちろん大事ですが、大人になつたらそれ以上に必要なものが沢山ありました。そういうものが自然と学べる授業というのはあまりありません。特に小さな町の小さな学校だからこそ深く学べる授業と思ひていますので、ぜひ面白いものに！してもらいたいです。	小学校どうし、中学校どうし、地区の垣根を超えた交流を取り入れて欲しいなあと思ひます。知らない人と触れ合うというのは中々ないですから。でも大人になれば必要なスキルですから、地域創造学はそれが出来る学習ではないでしょうか。
どちらかといえばそう思う	娘の地域創造学ファイルを見て、私も知らなかった地域の歴史を娘が知つていることを知りました。地元の人々が地元の歴史を知らるのは大切と思ひます。	小さい町で決まつた人間関係の中でしか成長できないので、他校と共同で学習するなど、いつもの人間関係とは違ういろいろな人達と接する機会を設けて、児童・生徒の成長につなげて欲しいです。	ゲストティーチャーは地元愛に溢れる人を選任すべきと思ひます。
どちらかといえばそう思う			協力者アンケートに答えさせて頂きましたが、恥ずかしながら実際にどのような学習に役立てたのかわかりません。どのような事や話が児童の皆さんに役立つのか、事前にご連絡頂けると有り難いです。



有意義	回答の理由	「地域創造学」に期待したいこと	意見・感想
どちらかといえばそう思う	何故このようなことをするのか理解できない子供も多いと思うので	子供達の探究のきっかけになることは期待	進め方も難しい事業だと思います、よろしく願いたします
どちらかといえばそう思う	自分が生まれ育った地域について`歩いて知るそして考える`と言うことは良いことだと思います。ふる里を大事にしてくれると思います。	私自身が「地域創造学」を理解してないのですみません。無いです！	12年間とありますが、9年+3年と考えても良いのでは？ 住高生の中には町外が多く、小・中の段階が無いのでどの程度「地域創造学」を理解出来ているのか?。昨年のレポート内容についても、見たこと聞いたことに終わり次に自分がどうしたいのかが書かれていないようでした。次のステップ実践に踏み込めなかった様子。生徒さん達には目標が有ったのでしょうか。
どちらかといえばそう思う	どのような環境、状況下におかれても受けとめ、考え、切り開いていく、知識と判断力を身につけることにつながると思います。	この地域が抱える課題を直視したうえで、個々のそれぞれのテーマを考えさせて欲しい。	子供たちの個性を活かし、子どもたちのペースで今を有意義に生き、住田を将来に渡って好きになれるよう、伸び伸びと教えていただきたいと思います。
どちらかといえばそう思わない	生徒数が少なく、生徒会、委員会、部活など取り組むものが多く、放課後も部活の時間を削って生徒会活動をしたりしている中で、部活をする時間がなくなっています。学習面でも復習する(先生に聞いたりする)時間もなく、昼時間も他の取り組みをして、5教科の学習も中途半端になっています。自分たちで住む町を考える事は大事ですが時間をかけすぎます。子供たちは本当に一人あたりの仕事が多く、部活、学習(5教科)を削っているのもう少し大人が考えた方がいいです。学習に遅れている生徒は復習もできないと思います。	この学習に時間をかけてほしくありません。一人あたりの役割が多すぎます。新3年生(4人)は特に！	
そう思わない	・やらされてる感があった。本気度が感じられない。もっとリアリティーな事をした方がいい(社会的な裏側な部分を見せた方がいい)。		
そう思わない	小中学校に子供がいますが、中学に通っている子供の話を聞いているとまったく有意義だと感じていません。それは友達もそう感じているようで、普通に授業をしている方がいいようです。小学校は、社会の授業でやっている事とほとんど変わりは、ないようです。本来、大人たちが必死にやるべき事なのでは？ 地域の課題、問題、在り方、よりよい社会、大人たちが必死に取り組んでいけば子供達はそんな姿を見て成長していくのでは子供達ではなく、大人である自分達が実践していく事が大切まず私達大人から地域創造学	いますぐやめてもらいたい。特に中学の文化祭で地域創造学の発表は、なしにしてほしい！ 子供達は、やらされている感じで、自発性もないし創造性もまったくない。文化祭は、子供達にとって素晴らしい思い出になるべきです。お願いだから文化祭を地域創造学の時間にしないで子供達の自発的で自由なものにしてください。多くの親の願いです。	小中学校の先生方が例えば住田町出身者であったり、常に住田町の地域の在り方や課題を考えている人であればいいのですが、町外から勤務されている方がほとんどで住田町の事をよく知っているかと疑問があります。その点において住田高校は、コーディネーターの方達が頑張ってくれているように感じています